

研究集会「確率解析とその周辺」のお知らせ

平成 20 年度科学研究費補助金基盤研究 (A)「確率解析の理論と応用」(研究代表者: 松本裕行), 平成 20 年度科学研究費補助金基盤研究 (B)「無限次元空間における確率解析」(研究代表者: 重川一郎) の援助を受けて, 標記の研究集会を以下の要領で開催致しますのでご案内申し上げます.

日時: 2008 年 11 月 20 日 (木) 13:30 ~ 11 月 21 日 (金) 15:40

場所: 名古屋大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー, ベンチャーホール

プログラム

11 月 20 日 (木)

13:30~14:30 重川 一郎 (京都大)

Non-symmetric diffusions on Riemannian manifolds and the ultracontractivity

14:40~15:40 楠岡 誠一郎 (慶應大)

Malliavin 解析による確率微分方程式の解の密度関数の存在

16:00~17:00 Antoine Lejay (INRIA, France)

On rough differential equations

11 月 21 日 (金)

10:00~11:00 道工 勇 (埼玉大)

あるクラスの測度値マルコフ過程の漸近挙動について

11:10~12:10 梶野 直孝 (京都大)

Weyl type spectral asymptotics for Laplacians on Sierpinski carpets

— 昼 休 み —

13:30~14:30 矢野 孝次 (神戸大)

対称安定過程に対する Feynman-Kac killing の処罰問題

14:40~15:40 会田 茂樹 (大阪大)

Semiclassical limit of the lowest eigenvalue of $P(\phi)_2$ Hamiltonian on finite volume

世話人: 重川 一郎 (京大理), 松本 裕行 (名大情報), 会田 茂樹 (阪大基礎工).